## 安定的な資産形成・資産承継を実現するための取組方針 ~「お客さま本位」(フィデューシャリー・デューティー)の徹底 ~ に基づく2022 年度の取組状況・成果指標(KPI)の結果について

お客さま本位の業務運営をより一層推進するため、2017年6月9日に策定した「安定的な資産 形成・資産承継を実現するための取組方針~『お客さま本位』(フィデューシャリー・デューティー\*)の徹底~」(以下、本方針)に基づく2022年度の取組状況・成果指標(KPI)の結果をお知らせいたします。

引続き、本方針に基づく「行動計画」および「具体的取組」を実践することでお客さま本位を 徹底し、お客さまの安定的な資産形成・資産承継を実現してまいります。

※フィデューシャリー・デューティーとは、お客さまのニーズを正確に捉え、適切な説明や情報提供を実施 し、お客さまの意向や利益に真に適う金融商品やサービスを提供することをいいます。

## 【公表する成果指標 (KPI)】

## <当行設定の KPI>

- ① 投資信託販売額上位 10 商品および投資対象別販売構成比
- ② 投資信託商品ラインアップ状況
- ③ 保険商品ラインアップ状況
- ④ 預り資産残高(一時払保険・投資信託・金融商品仲介)
- ⑤ 投信積立期中振替金額およびご契約者の年齢層別口座数
- ⑥ NISA 口座数推移および稼動口座の年齢層
- ⑦ FP 技能士資格取得者数および取得率
- ⑧ 投資信託販売額の毎月分配型とそれ以外の販売比率
- ⑨ お客さま向けセミナー開催状況

<金融庁公表の投資信託・外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 KPI>

- ① 投資信託・ファンドラップの運用損益別顧客比率
- ② 投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン
- ③ 投資信託の預り残高上位 20 銘柄のリスク・リターン
- ④ 外貨建保険の運用損益別顧客比率
- ⑤ 外貨建保険残高上位 20 銘柄のコスト・リターン

2022 年度の取組状況・成果指標 (KPI) 結果はこちらをご覧ください。